



西國立志編

原名
自助論

第二冊

□ 9
243
2



門
號 243
卷 2

自助論第二編叙

年 月 日

書

福哉今日西國之民也。雖古帝王庸

昔者方隅自封。智識狹隘。今也四海交通。學

問淵博。昔者教化不明。風俗慘刻。今也崇敬

神明。志行虔誠。昔者君上專權。民如奴隸。今

也人得自主。共謀公益。昔者法教有禁。強迫

人心。今也任民自擇。王者不問。昔者俗尚勇

悍。動生仇隙。今也人嗜道藝。互為友愛。昔者

自助論第二編三

商賈貿易。官府限制。今也信其自然。百物亨通。昔者工事不盛。貨財不生。今也物料輸入。製造輸出。昔者房屋庫小。規制不備。今也華堂入雲。究極工巧。昔者器皿廉澁。資生有缺。今也供具精美。身心快適。昔者盤饌烹調。唯供土物。今也唐茶竺糖。朝涵夕濡。昔者山海遼濶。跋涉艱難。今也火車汽船。安坐行遠。昔者天涯地角。夢魂難達。今也電報告急。千里

面談。昔者街衢夜黑。雀苻竊發。今也街燈如晝。輟擊肩摩。昔者鴈魚不便。急難吞聲。今也一粟一錢。達于四境。昔者貧氓傭工。得金輒使。今也銀舖收管。加子償還。昔者簡冊奇珍。富人難聚。今也書籍充溢。寒士易致。昔者朝多祕景。野有鬱哀。今也廟論巷議。日印萬紙。蓋溯今五十年之前。比之二百年之前。則不翅昏明晝夜之別矣。今日之西國。比之五十

年之前。則又有高下霄壤之異矣。嗚呼。如此福運。何由而致哉。得無非教化日明。而人心嚮善之效乎。雖然。非有究水火之理。創造機器者。則德雖正。而用不利。生不厚矣。思此。則創造機器者之功德見矣。歲次上章。敦輝孟夏。下浣中村正直題於無所爭齋。

二梅木凝之書



自助論第二冊目錄

第二編 新機器ヲ發明創造スル人ヲ論ズ

- ① 英國ノ人民職事ニ勉強スル事
- ② 勞苦ノ工場ハ最善學校ト稱スベシ
- ③ 休彌爾列爾ノ論
- ④ 貧困勞苦ハ踰越スベカラザル障礙ニアラザル事
- ⑤ 機器創造者ノ邦國ヲ利スル事
- ⑥ 蒸氣機器ノ創造ノ事
- ⑦ 惹迷士瓦德ノ勤勉并ニ心思ヲ用ヒテ習慣トナル事
- ⑧ 瓦德蒸氣機器ヲ作リシ事
- ⑨ 蒸氣機器百般ノ用トナル事

- ⑩ 力查阿克來并ニ紡棉機
 - ⑪ 比耳并ニ印花機白布ノ上ニ花草ヲ印スル機器
 - ⑫ 維廉李并ニ織襪機
 - ⑬ 戎喜斯可土并ニ織線帶機
 - ⑭ 若瓜德并ニ織機
 - ⑮ 亥爾滿并ニ梳治衣料機
- 第三編 三陶工ノ傳
- ① 福楞察ノ人拉加ソノ業ヲ勉ル事
 - ② 培那德巴律西ノ事
 - ③ 葡查ノ事
 - ④ 若社空地烏德ノ事

斯邁爾斯自助論一名西國立志編

第二編 新機器ヲ發明創造スル人ヲ論ズ

黒爾普士曰貧賤ノ人ノ機器ヲ發明シ英國ヲ利スルモノヲ除去スランニハ英國ニテ貧賤ノ人ヲ利スルモノ幾何モナカルベシ

① 英國ノ人民職事ニ勉強スル事

英國ノ人民ソノ風習性格種々著モノアル中ニ職業ニ勉強スル精神アルトソノ一ナリ史冊ニ載モノ肩ヲ比ベ今世ニ於テ古ニ譲ラナシ英國版圖内ノ工業昌盛ニシテ貨財生殖スルソノ根元基礎ハ國人ニコノ勉強ノ精神アルニ由テ建立セララルコナリ英國ノ勢力日ニ長ズルトハ首トシテ人民ニ自主ノ權アリテ又能勉強スルノ効驗ナ

リ。蓋シ土地ヲ耕ス人。有用ノ物貨ヲ生ズル人。機器ヲ創造スル人。書籍ヲ製ス人等。或ハ手ヲ以テ。或ハ心ヲ以テ。勉強勞苦スルモノ。古ヨリ今ニ至ルマデ。積累シテ偶然ニカクノ如ク。國家ノ勢力ヲシテ盛大ナラシメタリ。且ッコノ勉強スル精神ハ。獨リ邦國ノ生命ノ根源ナルノミナラス。昔ヨリ。次第ニ吾國ノ律法ノ。糺繆ヲ改正シ。國政ノ。缺漏ヲ補完スル。モ。亦コレニ賴リナリ。

二 勞苦ノ工場ハ學校ノ最モ善モノト稱スベシ

勞苦ノ職業ヲ勉做ス。ハ。最善ノ教養ナリ。蓋シ人民ノ各自一身ヲ以テ言ハ。職業ヲ勉強スル。ハ。身體ヲシテ。壯強ナラシムルノ益アリ。而メ邦國ヨリ言ハ。財ヲ生シ。用ヲ利シ。經濟ハ。大道ニ於テ。コレヨリ上ナルハ。ナシ。且人ニハ。各々

ノ職分アリテ。力ヲ盡スベキコトナルニ。コノ正經ノ工事ヲ

勉強勞作スル。ハ。乃チ己ノ本分ヲ盡ス道ナリ。コレ乃皇

天ノ庇護ヲ受ケ。福運ヲ招クノ道ナリ。詩人ノ言ニ。神明ノ

人ヲ。洞天福地ニ導ケルヤ。ソノ道路ニ。勉強勞苦ノ。關隘ヲ

置リト云ル。宜ナルカナ。誠ヤ吾ノ手足ヲ勞シ。心志ヲ苦

メテ。贏得タル食物ナレバ。コレヲ旨シト思フ。他ニ比類ア

ルベカラズ。抑モ。勉強勞苦ノ徳タルヤ。土地コレニ由テ。次

第ニ開闢シ。人民コレニ由テ。蠻荒野鄙ノ俗ヲ免ル。コトナ

リ邦國ニ於テ。開化文明トイヘルモノモ。特ニ。人民ノ勉強

勞苦ニ由テ。コノ至ルコトナリ。且勉強勞苦ハ。獨リ人ノ盡

ベキノ職分ナルノミナラス。亦人ノ消受スベキノ福慶ナ

リ。特ニ懶惰ノ人ノミ。コレヲ以テ。苦患ト思フ。試ニ勞事ヲ

* Hugh Miller.

彌氏享和
二年生

務ル人ヲ觀ヨ。ソノ筋骨ノ堅キ。神思ノ強キハ。豈ソノ職分
 ヲ盡スノ明證ナラスヤ。カクノ如ク身心康強ニシテ。工事
 ニ勞苦スルコト。豈快適ノ事ナラスヤ。蓋シ。勞苦ハ即學校ナ
 リ。コノ學校ニ於テ教ルトコロノモノハ。人ヲシテ工事習
 練ノ上ヨリシテ。心ヲ開キ。考察ヲ長ゼシムルコトナリ。是
 故ニ。勞事ヲ勉メ。工役ヲ執テ。ソノ生涯ヲ爲ル間ニ。心
 脩養モ自ラソノ中ニ具レルコトナリ。
 ③ 休彌爾列爾ハ。工事練習ノ益ヲ論ズ
 休彌爾列爾ハ。工作ノ事ニ勉強勞苦セル人ニシテ。ソノ中
 ノ甘苦ヲ熟知セルコト。他人ノ能及トコロニ非ズ。嘗テ自
 ツノ平生ノ實驗ニ由リテ自得セルモノヲ言テ曰。工事ヲ勤
 テ做ス。ハ。縦ヒ極テ勞苦ノ業タリトモ。中ニ無量ハ樂趣充

満スルモノニシテ。又自ラソノ身ヲ進脩スル所以ノ具ナ
 リ。又曰。工事ヲ勤ルコトハ。即良師ノ最モ善モノニ値ルベク。
 而メ勞苦ノ作場ハ。即學校ニシテ。上帝道ノ學校ヲ除ノ外。
 諸學校コレニ比スベキ。貴モノアルベカラス。何ニトナレ
 バ。勞苦ノ工場ニ於テ。有用ノ才能ヲ得ベク。人ノ助ヲ假ザ
 ル志氣ヲ生ズベク。恒久ニ耐テ倦ザルコトモ。コレニ因テ慣
 習トナリ。精力自ラ生長スルコトナリ。彌爾列爾就中器械ヲ
 以テ操作シ練習スルコトヲ重シテ曰。余嘗テ。毎日工事ヲ反
 復練習スルコトニ由リテ。考思ハオハ生ジ。眞實ノ經驗ヲ得タ
 リ。抑モ余生涯ノ旅程ヲ自立シテ進行コトヲ得タルハ。工事
 ノ學習ニ賴ル最多リシナリ。
 ④ 英國ノ富強ハ至貧至賤ノ人ノ力ニ賴ル

前編ニ既ニ工事ヲ操作セル種類ヨリ起ル人ノ姓名ヲ開列シタリ。コレ等ノ人或ハ學術ヲ以テ。或ハ文藝ヲ以テ。或ハ貿易ヲ以テ。卓然トシテ大名ヲ成タルノ事跡ヲ觀ルトキハ。世間ニ踰越スベカラザル艱難ノ事ナキヲ信ズベシ。或ハ極貧ニ迫リ。或ハ極苦ヲ受ト雖。人ノ進路ハコレ等ノ爲ニ妨礙セラレヌナリ。吾國ノ人民新發明ノ事。即奇妙便利ノ機器ヲ製シ出シテ。邦國ノ爲ニ財貨ヲ生ジ。勢力ヲ増テ。至テ大ナリト云ベシ。然ルニ奇器新法ヲ發明スルモノハ。大抵至貧至賤ノ人ナリ。故ニ吾國ノ富強ハ至貧至賤ノ人ノ力ニ賴リナリ。若此等貧賤ハ人ハ英國ヲ利スルモノヲ除クランニハ。其他人民ハ英國ノ爲ニ成就セルモノ幾何モアラザルベシ。

⑤ 機器創造者ノ邦國ヲ利スル事

新巧ノ機器ヲ發明スル人アルニ由テ。世界上ノ工業ヲシテ。活潑盛大ナラシメタリ。コレ等ノ人ノ智思ヲ運シ。勞事ヲ忍ベルニ由テ。民生必需ノ器用。及ビ便利快適ノ具。容易ニ造リ出サレ。天下ノ人コレニ由テ。安樂康寧ノ福ヲ享受スルヲ得タリ。試ニ思ヘ。吾等ノ飲食衣服。家中ノ什物ヲ始トシテ。玻璃ノ室中ニ光ヲ納レ。寒氣ヲ外ニ鎖モノ。術氣ノ街衢ヲ照スモノ。蒸氣行動機器ノ水程陸路トモニ人物ヲ輸將セルモノ。需用ノ什物並ニ耳目ヲ怡シメ。身體ニ適スル具ヲ造リ出セル機械ニ至ルマデ。何ニ由テコレヲ得タルヤ。コレ皆許多ノ人ノ勉力智思ニ由テ。現出セル結果ナリ。蓋カクノ如キ創造者アルニ由テ。民生各箇ノ福利。

并ニ邦國一般ノ文運日々ニ増盛スルコナリ。

六 蒸氣機器ノ創造ノ事

蒸氣機器ハ、機器ノ王ナリ。コノ發明創造ハ、近世ノ事ト雖
凡然ドモコレヲ作ラント思ヒ起シ人ハ、數百年前ヨリシ
テ、既ニコレアリシナリ。其他ノ機器ト同ジク、一人一世ノ
間ニ成就セルニハアラス。前人ノ勉強勞苦シテ得ルトコ
ロノモノヲ、後人コレニ繼テ、マタ勉強勞苦シテ、工夫ヲ下
シ、カクノ如ク、次第ニ層級ヲ進メ、數世ノ久ク、經テ方ニ成
就セルモノナリ。蓋シ前人ノ未ダ工夫ヲ成就セザルトキ
ニ當テハ、タゞ無用ノ長物ニ似タリ。然ドモ、後人コレニ本
ヅキテ、有用ノ機器ヲ造リ出シ、功ナシト云、ベカラス。
紀元前百二十年ノ比ニ亞カ山德里亞ニ希洛ト云ル算學

及ビ、氣學、水學ニ明ナル人アリテ、始メテ蒸氣ノ力ヲ經驗

スル器具ヲ製セシガ、ソノ考思ノ理、永ク世ニ存スルコト恰

モ埃及ノ木乃伊、塗乾シテ昔時死屍ノ中ニ香料ヲ滿テ、

手中ニ藏タル麥粒ヨリシテ、再ビ枝葉ヲ萌生スルガ如ク、

近世學術昌盛ノ時ニ至リテ、古人看出セル一隙ハ、光ヨリ

遂ニソハ全體ハ明ヲ顯セリ。然トイヘドモ、蒸氣機器ハ、夕

々空理ヲ論スルノミニシテ、工人ノ慣習セル手ヲ以テ、運

用スルニ非レバ、更ニソノ益アルベカラス。而ノコレヲ創

造スル人ノ至難至艱ノ事ヲ忍ビ、勇毅ニシテ沮ス。勞苦シ

テ倦ス。恰モ勇夫ノ勦敵ト戰テ、遂ニコレニ勝ルガ如キ。種

々ノ美談アリト雖、凡コノ機器ノ巧妙ニテ驚ベキコトニ於

テハ、殆ド言語ニ絶シタリ。實ニコノ機器ハ、人ニ存スル自

James Watt.

瓦德蘇葛
元蘭人
政二年
元生文
二没文

ラ助ル勢カノ紀功碑ト稱スベシ。コノ碑ヲ圍繞スル人ハ、
 薩代禮牛國民高禮不的爾斯彌敦惹迷士。瓦德ナリ。薩ハ火
 器ヲ運用スル人牛ハ打鐵匠高ハ玻璃ノ鑲工不ハ藥作ノ
 事ニ給スル小厮斯ハ量地官瓦ハ算器ヲ製スル工人ナリ
 シナリ。
 七 惹迷士。瓦德ノ勤勉弁ニツノ心思ヲ用テ習慣トナ
 レル事
 瓦德ハ最モ勉強勞苦セル人ト稱スベシ。ツノ生平ノ行跡
 ヲ觀ルトキハ絶大ノ事ヲ成シ絶高ノ功ヲ收ムルモノハ
 天資大氣カズリ大才思アル人ニハ非ズシテ絶大ノ勉強
 ヲ以テ極細ノ工夫ヲ下シ慣習經驗ニヨリテ技巧ノ智識
 ヲ長ズル人ニアルヲ知ベキナリ。コノ時ニ當リ瓦德ヨ

リ勝テ知見ノ廣キ人ハ數多アリシカバ勉強ヲ居恒々習
 トシテ凡ソツノ知トコロノモノヲ有用ノ實物練習ニ運
 轉スルヲ瓦德ノ如キモノハ一人モナカリケリ。就中ツノ
 心志尤モ恒久忍耐ニシテ眞証實驗ヲ求ルヲ以テ務ト
 シ。又常ニ勤テ心思ヲ用ルヲ習養リ義地活士ノ説ニ人
 ヲ才智ノ齊カラザルハ大抵ハ心思ヲ用ルヲ幼時ヨリ
 習養ト習養ザルニ關係スルヲナリト云ハ。確論ト爲ベシ。
 八 瓦德蒸氣機器ヲ作ル事
 瓦德幼年ノ時戲玩ノ具ヲ作ルトニ巧ナリケリ。ツノ父ハ
 木工ニシテツノ舗ニ象限儀アリケルガコレニ因テ視物
 學及ビ天學ノ門戸ニ導レタリ。ツノ身多病ナリシガコレ
 ニ因テ生物體質ノ學或ハ生命ノニ心ヲ留メツノ深奥ニ

達セリ。又常ニ野外ニ徜徉獨歩シケルガ。コレヲ時トシテ。草木ノ學ニ意ヲ用タリ。算術ノ器ヲ作りテ。家業トナシケル時。大風琴ヲ建ルヲ。或人ヨリ托セラレタリケレバ。コレヨリ。始メテ音韻ヲ調和スルヲ學ビ。遂ニ善コレヲ造レリ。額拉斯哥ノ學堂ニ牛國民ノ作ル蒸氣機器ノ小キ様子ヲ藏シテアリシガ。コレヲ修復スベシトテ。瓦德ニ托セラレタリケレバ。瓦德コレニ因テ。前人已ニ發明セル所ノ熱ノ作用。及ビ蒸氣ノ漲開シ。收縮スル所以ノ理ヲ講求シ。又同時ニ機器建造ノ法ヲ研究シ。困苦勉強久シテ怠ザリシガ。ツヒニ縮密蒸氣機器ト云ルモノヲ造出セリ。瓦德コレノ機器ヲ造リ出セルマデ。許多ノ星霜ヲ經タリ。ソノ間成就スベキ望モ必シガタク。マタ朋友ノ慫慂スルモノモ少

カリシガ。瓦德ハ。更ニ工夫ヲ怠ラザリケリ。然ドモ。ツレガ中ニ。家人ヲ養タメニ。象限儀ヲ造リテコレヲ賣リ。絃弓。簫管。及ビ其他樂器ヲ作り。垢水ノ工事ヲ測量シ。道路ノ修造ヲ監視シ。水道ノ築作ヲ掌理シ。コレ等ノ事ヲ爲シ。正經ハ利ヲ得テ。生活ヲ營ケリ。久シテ後。一箇ノ良友。馬竇。葡爾敦ナルモノヲ得タリ。亦工事ノ帥首タル俊傑ノ士ニシテ。巧思アリ。精カアリテ。遠大ノ見識アル人ナリ。瓦德ノ縮密機器ヲ用テ。人カニ代ヘ。諸般ノ工事ヲ爲トテ。企テ。遂ニ能ク志ヲ成タリケリ。

⑨ 蒸氣機器百般ノ用トナル事

許多ノ智巧アル人。相繼テ世ニ出テ。工夫ヲ用ヒ。コノ機器ヲ改變シ。マス。巧妙ヲ極メ。便利ヲ盡シ。遂ニ百般ノ工作

* Richard Arkwright.

場ニ於テ。必用ニシテ欠バカラザルモノト成ニ至レリ。或ハコレヲ用テ。器械ヲ轉動シ。或ハ船艦ヲ推進メ。或ハ百穀ヲ粉末ニシ。或ハ書籍ヲ印刷シ。或ハ金錢ヲ製造シ。或ハ鐵ヲ錠鍛シ。削平ニシ。其他凡ソカヲ要スベキモノハ。一トシテ。コレヲ以テ。ソノ用ニ代ザルモノナシ。就中。最モ有用ナル改變ヲ爲シハ。托列未集ト。士提反孫父子ノカニ頼リ。即方今蒸氣車ニ用ル行動蒸氣機器ト云ルモノハ。托氏ノ思想ニ始リテ。士氏ノ功力ニ成リ。コレヨリシテ。邦國ノ景象。丕然トシテ一變シ。民生ノ便利。限りナク。世道人心大ニ上進スルヲ得タリ。

⑩カ查。阿克来。并ニ紡棉機

瓦德ノ新機ヲ用テ。各般ノ工事場。益々繁盛ナリケルガ。

ノ最初ニ顯ル。モノハ。紡棉工場ナリ。コノ工事ノ基ヲ建タル人ヲカ查。阿克来ト云フ。ソノ人トナリ。巧思創造ノ才アルノミナラズ。ソノ實事ヲ試ルニ。精カアリ。智識アルコ。尤モ庸衆ニ超タリ。阿克来創造者ノ稱ヲ得タリシガ。ソノ始ニ當テ。頗ル異論ヲ受タリ。蓋シ阿克来ノ紡棉機ニ於ル。恰モ瓦德ノ蒸氣縮密機器ニ於ル士提反孫ノ行動機器ニ於ルガ如ク。俱ニ皆前人ヲ祖述シタレドモ。新大發明ヲ爲タリ。譬バ。前人ハ才思ハ糸ハ散亂セルモ。ハハ如シ。三子ハ悉クハコレヲ集メ。已ハ籌謀ニ從テ。新ニコレヲ織モハナリ。ソノ創造者ノ名ヲ受ル。宜ナラズヤ。阿克来ヨリ三十年前ニ保爾ト云ルモノ。圓轉木ヲ用テ糸ヲ紡スルヲ發明シ。公許ヲ得タリシガ。コノ機器未ダ實用ニ供スルニ足ラ

ルガ故ニコレヨリシテ紡棉機ニ移ハ頗ル易キ理アリコ
レヨリ勤苦シテ工夫ヲ用ヒ經驗ヲ爲シ遂ニ衣食ノ業ヲ
怠忽ニシ錢財ヲモ使盡シテ赤貧ニ至レリソノ妻ソノ夫
ノ勞シテ功ナク徒ニ財ト時トヲ費トヲ見テ懊惱ニ堪ズ
一日怒ニ乘シ機器ノ様子ヲ破碎シケレバ阿克來大ニ怒
リソノ婦ヲ逐タリケリ
阿克來ソノ後全ク己ノ家業ヲ輟テ専ラ心カヲ機器ニ用
ヒソノ作ル法子ヲ普列斯敦ノ學校ニ置ケルガコノ地ノ
手工ヲ以テ衣食スル許多ノ人民已等業ヲ失ハント恐ル
ルヨリ學校ノ邊ニ聚リテ罵リ譟ケリ阿克來心ニ思フニ
ハ前年客耶新ニ飛校ヲ作リシトキ羣衆亂噪シテ客耶ヲ蘭
加舎ヨリ逐出セリ厚額理武士ハ紡棉機器ヲ造リトキ人

民騷亂シテソノ器ヲ毀ケリサレバ我マタコニ留ルベ
カラスト遂ニソノ法子ヲ包裏シテ諾丁舎ニ赴キケリ一
千七百六十九年明和六年ソノ機器成就シテ遂ニ免狀ヲ得タ
リ始テ諾丁舎ニ棉磨ヲ造リ馬カヲ以テ曳シメタリシガ
クノ後大伯舎ニ建ルモノハ水車ヲ以テ運轉セシメタル
故ニ水機トモ呼ビナセリ
阿克來ノ機器大段ハ成就シタレバソノ詳細曲折ニ至リ
テハ猶完全ナラス故ニコノ後多年ノ間心カヲ勞シ改造
ヲ事トシ遂ニ利便ヲ盡シ靈巧ヲ極ルニ至リコノ機器盛
ニ行ルベシト見エケレバ蘭加舎ノ手工ヲ以テ衣食スル
モノ騷然トシテ嘯聚シソノ工場ニ亂レ入りソノ機器ヲ
悉ク破碎ス巡吏兵士ノ力ニテモコレヲ防ニ足ラザリケ

リ。蘭加舍ノ商人阿克來ノ製スル物ヲ買、テ肯ゼス。且ツ
 ノ機器ヲ用ルモノモ、創造者ニ償ベキ利銀ヲ償ズシテ、徒
 黨ヲ結ビ、法廳ニ訟ヘ、阿克來ヲシテ免狀ヲ失シメタリ。然
 レ其後阿克來新ニ蘭加舍大伯爵等ニ紡棉工場ヲ建タリ。
 ツハ出セル物多シテ且善リ故ツハ賣買ノ權自ラコハ
 ニ歸シ、許多ノ工人コレガ管轄ニ歸スルニ至リ。阿克來天
 性勇毅ニシテ、世務ニ應ズルノオアリ、ツノ處々ニ工場ヲ
 建シ、時ニ當リ、或ハ曉四時ヨリ、夜九時ニ至ルマテ、勉勞シ
 テ休ザリケリ。阿克來聲名日ニ顯タレバ、命ゼラレテ大伯爵
 舍ノ知府トナル。又ツノ後、英王若爾日第三ヨリ、奈的ノ爵
 ヲ賜リ、一千七百九十二年寛政四年政歿ス。ソレ紡棉工場ノ邦國
 ノ爲ニ財貨ヲ生ズルヲ勝テ、數ベカラズ。阿克來ツノ開基

* Peel.

ノ人ナレバ、ツノ功萬世ニ泯ブベカラス。
 本會(土)比耳弁ニ印花機ヲ印スル上ニ花草
 比耳ノ族ノ元祖ト稱セラレ、モ人ハ、凡ツ千七百五十年
 寛延前後ニ、伯拉訖畔ニ住スル小農ニシテ、羅伯比耳ト云
 ルモノナリ。比耳ノ子女多ク有テ、稼穡ノミニテハ、過活
 スルニ足サルニ由リ、農隙ノ時ニハ、家人ヲ率テ布ヲ織リ
 コレヲ商、ツ始シガ、ハ人ト爲リ、正直ニシテ、ハ織ル
 モ、ハ精良ナリケレバ、コレヲ買、モ、ハ日ニ多クケリ。此時ニ
 當リ、洋布ニ花草ヲ印スルノ術未ダ世ニ開ザリケレバ、比
 耳心ヲコ、ニ注ギ、洋布ノ上ニ畫ヲ印出スベキ機器ヲ造
 出シ、ト思リ、一日錫鉉ヲ交ヘ、製スル礫ノ上ニ、圖形ヲ畫シ
 テ思ラク、コレヲ押タランニハ、反對セル圖形ヲ布上ニ印

自明論第二編

七

出スベシト。因テカレンテリングマシン
 布ヲ研キ平滑
 ノ器圓形ヲ藏スルモノ、家ニ往キ。碟上ノ圖ヲ畫セシ處
 ニ色料ヲ摩捺シ。其上ニ白布ヲ被シメ。コノ機器上ニ加シ
 カバ。果テフノ圖ヲ分明ニ印出シタリ。コレフノ印花機器
 ヲ造出セル原始ナリシトイフ。コノ機器ハ。木圓筒ノ面ニ
 圖形ヲ凸出スルモノト。銅圓筒ニ同シキ圖形ヲ鍛雕セル
 モノト。合湊シテ成ルモノナリ。比耳ツノ工事益々利アリ
 ケレバ。遂ニ農業ヲ止テ。専ラ布疋ヲ印スルヲ務ドセリ。
 ソノ兒子輩生長スルニ及ビ。分テ數家トナリ。各フノ業ヲ
 務メ許多ノ工人ヲ役シケレバ。四隣ノ貧民コレニ歸シテ
 衣食ノ原ト仰ケリ。
 コレヲ以テ觀ルトキハ。元祖ノ比耳ハ。聰慧ニシテ遠識ア

ル人ナリソノ子羅伯比耳嘗テ其父ヲ稱シテ曰ク。吾父深
 ク貿易ノ邦國ニ財ヲ生スルヲ知リ。故ニ常ノ言ニ貿易
 賣買ノ事ハ。人民各箇ノ利トナリ。マタ邦國一體ノ利トナ
 ルヲナリ。然レコレヲ比較シテ見ルトキハ。邦國一體ノ利
 トナルト多シト云シナリ。
 羅伯比耳ハ。第二世ノ製造者ニシテ。始テ巴洛涅的ノ爵男
 ルニ者ヲ得タルモノナリ。才能アリテ勉強ナルヲ其父ニ仿
 彿セリ。始メ身ヲ起ル境界ニ於テ。尋常卑賤ノ者ト大ナル
 逕庭ナカリキ。何ニトナレバ。其父厚産ノ基ヲ立テ人ナレ
 本錢ノ不足ヨリ起ル困難ノ事多シ故ニ。比耳二十歳
 ノ時。早ク己ノ本資ヲ以テ。印花ノ業ヲ始シト思リ。ソノ伯
 哈活士及ビ伯拉訖畔ノ人耶逸ト云ルモノ。比耳ト共ニコ

*William Lee.

ノ業ヲ爲ントテ。各人本錢ヲ出シ。僅ニ五百金ヲ得テ印花
ノ業ヲ始シガ。ソノ後マタ棉花ヲ紡スル業ヲモ兼テ爲リ。
始ハ貧陋ナリシガ。次第ニ繁昌シ。獨ソノ居所ヲ潤ノミナ
ラス。又ソノ近隣ニ至マテ。コノ工事ヲ移シ規模何レモ廣
大ナリ。比耳耶逸ソノ製造セルモノヲ十分ニ完美ナラシ
メ。又ソノ役使スル工人ノ爲ニ。利益ヲ謀リ。安穩ニ過活ス
ルヲ得セシメタリ。比耳常ニ新機器ヲ發明スルハ。一世ノ
利益トナルヲナリトテ。深クコレヲ重シケリ。サレバ。自己
モ印花ノ術ヲ益々精善ニ至ラシメント欲シ。多年ノ間。心
カヲ勞シケレバ。後ニハ英國工場中コレニ及ブモノナク。
居然トシテ第一等ノ稱ヲ得タリ。

(五) 維廉李并ニ織襪機

李ハ一千五百六十三年永祿ニ烏德拔刺ニ生ル始ハ堪比
日ノ學院ニ入り。法教ノ學ヲ修メ。加爾華敦ノ牧師法教ト
ナレリ。ソノ織襪機ヲ作シト想起セシ所以ハ。傳云フ。李嘗
テ村中ノ少女ヲ見テ。深ク戀愛シ。ソノ家ニ往タルニ。少女
常ニ襪ヲ織リ。李ヲ待遇スルヲ簡慢ナリケレバ。李忽テ憎
怨ノ心ヲ生シ。イデヤ新機器ヲ造リ。彼ノ手工ヲシテ利ヲ
失シ。メシモノヲト。三年ノ間。織襪機ヲ作ル。一心力ヲ勞シ
タリ。ソノ機器成就シケレバ。李ハ牧師ノ職ヲ止テ。コノ工
業ヲ始メ。ソノ兄弟親戚ニ教ヘ。數年ノ間。コノ住居シタ
リ。既ニシテ李ハコノ機器ヲ益々修改シ。工巧ヲ究極シケ
レバ。コレヲ女王以利沙伯ニ呈覽シ。ソノ恩顧ヲ受ント思
ヒ。倫墩ニ赴キ。女王ニ謁見スルヲ許レ。ソノ前ニ於テ。機器

ヲ運用シケルニ女王以爲クコノ機器行ナバ貧人手工ノ
 利ヲ失ベシト。因テ一語ノ獎賞モナカリケリ。李大ニ失望
 シ心ニ思ラク。女王吾織襪機ヲ藐忽シテ顧ザレバ其他賜
 顧ソ人アルベカラズト。偶法國有名ノ宰輔索爾例路因ニ
 於テ織襪機ヲ開シテ欲シ。李ヲ招ケリ。李コレニ由テソ
 ノ弟惹迷士并ニ工人七名ヲ具シ。路因ニ往ケレバ果シテ
 法國ノ王顯理第四ノ保護ヲ得テ盛ニ襪ヲ織出シケリ。然
 ニ不幸ニシテ法王人ニ弑セラレソノ職業頓ニ衰ケレバ
 再ビソノ志ヲ達セント欲シ。巴理ニ赴キ。知己ヲ求シガ李
 ハ新教ヲ奉ズルノ人且外邦人ナルガ故ニ絶テ顧ル人モ
 ナク極貧ニ迫リ愁苦ヲ積ミ幾何モナク歿セリ。李ノ弟惹
 迷士因テ英國ニ逃レ歸リ。索洛敦ニ於テ工場ヲ設ケ機器

John Heathcoat.

ヲ用ヒ襪子ヲ織出シケルガコレヨリ英國各所ニ播傳シ
 遂ニ邦國工事ノ緊要ナルモノトナルニ至リ。
 ① 戎喜斯可士并ニ織線帶機線帶ハ絹麻或ハ棉ノ糸
 飾ニ用ルモノナリ
 喜斯可士ハ一千七百八十四年天明ニ生ル。禮斯士舎ノ小
 農ノ子ナリ。幼童ノ時機架ヲ作ル工人ノ家ニ學弟トナリ
 シガ巧ニ匠具ヲ使運シ。マタ織襪機ノ委曲ニ通シ。經糸ヲ
 治ル機關ノ錯綜セルモノヲ了解シ。暇アレバコノ機器ヲ
 脩補セント欲シ。心ヲ用ケリ。十六歳ノ時上好ノレイスヲ
 織ル機器ヲ造出シ。思ヒ立ケリ。喜氏織襪機ヨリ轉化シ
 テ織線帶機ヲ造出シ。始テ經糸ヲ治ル架子ヲ修改シ。
 コレニ由テレイスは似タルミツテン。手ヲ造リ出シケ

レバ、益々自ラ奮ヒ工夫ヲ下ケリ。抑モ織襪機ハ、往年人アリテ、コレヲ補改シテ、レイスヲ織リニ用ケルガ、ソノレイスノ目ハ、襪子ノ如ク、糸ヲ交互シテ重タルユエ、薄弱ニシテ、未ダ完全ナラザリシナリ。コノ故ニ、諾丁舎ニ住スル工人ノ輩、網ノ如クニ、糸ヲ編タルレイスヲ織ル機器ヲ作ント欲シ。工夫ヲ用ルモノアリケルガ、或ハ、成就セズシテ死シ、或ハ、狂病ヲ發シ、皆ツノ志ヲ達セザルガ故ニ、舊法ノ機器ナホ、應用ノ物トナリ居タリ。

喜氏二十一歳ヲ踰タルトキ、婦ヲ娶リ、諾丁舎ニ赴キ、工食ノ家ヲ求メテ、過活シケルツノ間ニ、網ハ如クニ、糸ヲ編ミ、結ビタルレイスヲ織ル機器ヲ發明セント欲シ。上等ノレイスヲ織リ、ヲ習ケリ。何ニトナレバ、手ヲ用ル運動ノ情狀ヲ會

得セサレバ、手ノ如キ運動ヲナス器械ハ、造出シカタシト思シ、故ナリ。其他多少ノ經驗ヲ積ミ、久キ經テ倦ズ、難ニ逢テ、屈沮セズ、屢々功ヲ誤レドモ、撓ズシテ、却テコレヲ以テ、解悟ヲ發スルノ助トナセリ。喜氏コノ機器ニ従事スル間、貧苦ニ迫リ、傭工ヲ作テ、口ヲ餉セリ。多年ノ後、許多ノ難ニ勝テ、過テ、殆ド成就ニ至ベキ時、土曜日ノ夜、ソノ妻喜氏ニ向ヒ、イカニ我喜氏名機器ハ、用ラレベク成リヤト問ケレバ、喜氏答テ、否否、安婦名我マタ改メ作ベシト思ナリト云バ、ソノ妻流ルハ、涙ヲ押ヘ、得ズ、聲ヲ出シ、潜然ト泣ケリ。ソノ後、數十日ヲ過テ、喜氏依然自得ノ色アリテ、狭キ一條ノボツピン子ツト、編タル目レ如クヲ持シ、歸リテ、コレヲソノ婦ノ手中ニ置ケリ。即ソノ機器成就シテ、始テ織リモノナリ。抑

* Sir John Copley. (Lord Lyndhurst.)

モ織線帶機ハソノ製作甚々錯綜シタルモノナレバ言語ヲ以テコレヲ狀ドリ難シ。實ニレイスヲ織ル婦人ノ手指ヲ以テレイスノ目ヲ開キコレヲ結ル運動ト少クモ異ナルヲナクコレニ擬ヘ作ル機關ナリ。凡ソ新機器ヲ創造スル人ハ專賣ノ免許ヲ受テナレバソノ免許ヲ受ル時ニ當リ徃々コレヲ争ヒ妨ルモノ出來テ創造者ニ非ズト。誣告セララルヲノ例少カラズ喜氏亦カクノ如キ事ニ逢リ工人兩名陰ニ相謀リ互ニ創造者ナリト稱シ争ヒ訟テ喜氏ノ免狀ヲ奪ハント企ルモノアリケリ喜氏コレヲ伸理セント欲シ公廳ニ訴ントセリ格不例後ニ勞爾德林德忽爾斯ハ喜氏ノ托スル狀師ナリノ供詞ヲ覽畢テ曰我コノ機器ノ運用ヲ諳ゼズ故ニソノ曲

直ヲ明辨スルヲ能ハサレバ我直ニ工場ニ至リコノ機器ノ理ニ通曉シテ然後ニカヲ盡テ子ノ訟案ヲ伸理スベシトテソノ夜信船ニ乗テ諾丁合ニ至リ其翌早ヨリレイスヲ織ルヲ學ケルガ幾何モナク巧ニハレハ織ルヲ得且機器ノ理ニ通シケリサテ陪審聽訟ノ期至レバ格不例ハ喜氏ヲ伸理センガタメソノ機器ノ法子ヲ把テコレヲ容易ニ運轉シ發明スル所以ノ次第ヲ講解シケレバ法廳ニ坐セル大吏ヨリ傍觀ノ人ニ至ルマデ驚キ感ゼザルモノナカリケリコレニ由テ喜氏創造者ナルヲニ定リ免狀ヲ受ルヲ得タリ。訟事畢テ後喜氏國中ノ機器ヲ有ル主人ヨリ稅銀ヲ出シメシガソノ總數甚ダ多リケリ就中ソノ工人ヲ用ヒ織出

ス線帶ヨリ得ルノ利尤モ大ニシテコノ機器ノ世ニ弘ル
 コト亦速ナリコレニ由テレイスノ價次第ニ減ジ二十五
 年ノ間ニ方三尺ノモノ五封度ヨリ五邊士ノ價ニ下ケリ
 ヲハ賣出セル價銀ハ入數毎年四百萬封度ニ至ルコレヲ
 以テツノ役スル所ノ工人十五萬人ニ給與スル工銀トナ
 シタリ。
 喜氏一千八百九年文化ニ禮斯土舎ニ於テレイスヲ織ル
 工業ヲ始ケルガ數年ノ間ニツノ業益ニ熾盛ニシテ許多
 ノ工人ヲ役使シツノ工銀每人一週七日ニ五封度ヨリ十
 封度ニ至リカクノ如ク人民工銀ヲ得テ衣食スルモノ其
 數次第ニ多リシガ手ヲ以テレイスヲ織ル工人ハツノ業
 ヲ失フヲ恐レ機器ヲ有ル人家ニ入りコレヲ壊破セン

ト企ケリ一千八百十一年文化遂ニ徒黨ヲ結ビ白日處々
 ノ工場ニ入り機器ヲ壞ケリ抑モコノ機器ソノ制甚ダ精
 緻ナルガ故ニタゞ一槌ヲ受ノミニテ全體ノ機關コレガ
 爲ニ廢シテ無用ノ物トナル且コノ機器ヲ用ル工場ハ多
 ハ市井ヲ離ル荒僻ノ地ニアリレカバコレヲ摧破スル
 事甚ダ易リシナリ就中諾下會鬧亂最モ甚ク人衆夜中竊
 ニ會議シ隊伍ヲ組テ機器ヲ壊破スツノ魁首ノ名ヲ拉德
 ト云是歳ノ冬拉德ノ黨ツノ勢甚ダ盛ニシテ機器ノ壊破
 セラルモノ多クコレヲ仰テ衣食スルモノ皆ツノ業ヲ
 失ヒ愁苦ノ狀オホカタナラズツノ黨ノ出沒進退甚ダ密
 ニシテ縱迹シガタク或ハ兵器ヲ擄ヘテ約克舍蘭加舍ノ
 工場ニ入り器械ヲ擊壞リ或ハ火ヲ放ケルガ後ニハ官府

ヨリ兵卒ニ命ジ。嚴クコレヲ緝捕セシカバ。其亂漸ク鎮リ
 ニケリ。
 喜氏マタ拉徳ノ禍ニ懼リ。一千八百十六年文化十ノ夏一
 隊ノ群黨。婁拔刺地名ノ工場ニ入り。火ヲ放ケレバ。機器三十
 七具。盡ク焼テ灰燼トナル。ツノ損失一萬封度ニ値リ。其黨
 十人捕ラレ。八人ハ死刑ニ處セラル。喜氏其地ノ居民ヲシ
 テツノ損失ヲ償シメ。ンヲ求メシニ。居民コレヲ肯ハス
 然ニ裁訟官コレヲ裁斷シテ。遂ニ居民ヨリ喜氏ニ一萬封
 度ヲ償ベキニ定ラル。コノ時知拔敦地名ニ大屋アリ
 テ。即チ昔日獸毛ヲ治ル工場ナリシガ。コノ地。毛布ノ商業
 衰テヨリ。居民貧窮ニ至リ。コノ大屋。人ノ占モノナカリケ
 リ。喜氏コレヲ買テ。レイスヲ織ル工業ヲ再ビ始メシガ。ツ

ノ規模先年ヨリ廣大ニシテ。ツノ機器常ニ運用スルモノ。
 三百ノ多ニ至リ。喜氏マタ蒸氣力ヲ田器ニ用ト欲シ。多年
 ノ間精神ヲコ、ニ注ギ。蒸氣犁ト云ルモノヲ造リ出テ免
 狀ヲ得タリ。ツノ後厚列爾ノ蒸氣犁世ニ出テ。コレガタメ
 ニ壓倒セラル。然レ喜氏ノ時ニ至ルマデ。田器ノ中ニ未ダク
 ノ如キ便利ナルモノアラザリシナリ。
 喜氏ハ天資穎敏ニシテ。ツノ才甚高ク。且正直忠厚ナル人
 ナリ。常ニツノ役使スル工人ノ爲ニ方法ヲ設ケ。ツレヲシ
 テ。安穩ニ過活シ。及ビ次第ニ發運スルヲ得セシメシカバ。
 二千ノ工人喜氏ヲ仰。下。父母ハ如シ。窮民ハ救助ヲ乞フ。ハ
 ないバ。必ズ厚クハ。ニ賑給セリ。嘗テ六千封度ヲ出シ。學校
 ヲ建テ。工人ノ兒子ヲシテ。其中ニ於テ童子業ヲ學シメケ

Jacquard.

自明語第二編

リ、一千八百三十一年、二年保知拔敦ニテ、民委官ヲ選ケルガ
 衆論喜氏ニ屬シケリ、バカ門下院ニ入り、任ニ居ル
 凡ツ三十年、勞爾德巴爾麥斯敦ト、尤モ志氣投合ス、巴甚ダ
 喜氏ヲ重シ、コレヲ稱シテ畏友トナシケリ、一千八百五十
 九年、安政衰老ヲ以テ職任ヲ辭キ、郷里ニ歸リ、優游トシテ
 時日ヲ送シガ、ツノ後僅ニ二年ニシテ歿ス、ツノ齡七十七
 ト云フ、

④ 若瓜德并ニ織機
 若瓜德ノ履歴ハ、喜斯可土ト異ニシテ、其名甚ダ高ク、其數
 甚ダ奇ナリ、ツノ生平ヲ觀ルトキハ、ツノ身極テ卑賤ナリ
 トイヘドモ、智思才能アル人ハ、閩國ノ視儼スルトコト
 爲リ、人民ノ工事ヲ勸メ、世ニ大功德アルコトヲ知ベシ、若瓜

德ハ立翁士ノ人ナリ、其父母貧シテ、コレヲシテ師ニ就テ
 學シムルヲ能ハス、少ク長ズルニ及デ、コレヲ釘書匠ノ家
 ニ送り、徒弟トセリ、ツノ後マタ利器匠ノ家ニ送レ、又轉シ
 テ鑄字匠ノ業ヲ爲シガ、父母世ヲ辭シテ後、布疋ヲ織リ、生
 計ヲ營ケリ、ツノ間ニ、花紋アル布ヲ織ル機器ヲ改造セ
 ント欲シ、一心ニ工夫ヲ用シガ、コレガ爲ニ、貧苦ニ迫リ、織
 機及居宅ヲ賣テ、債主ニ賙ニ至リ、ツレヨリ伯列斯ニ往キ、
 繩工ノ家ニ給事シケルガ、數年ノ後、改造ノ功ヲ竟タリ、コ
 ノ機器次第ニ世ニ行ハレ、十年ノ後、立翁士ニテ用ルツノ數
 四百アルニ至リ、然ルニ、法國變亂ノ事起リ、一千七百九十二
 年、若瓜德立翁士ノ義兵隊中ニ入り、徒部古蘭西ノ兵ト戰
 ヒシガ、敗走シテ、列印ノ軍ニ赴キ、ツノ隊中ニ入り、軍吏ニ

自明語第二編

外ナル。或日ノ戦ニ。ソノ子炮丸ニ中リ死シケレハ。竊ニ軍ヲ逃テ。立翁士ニ歸リ。ソノ妻ト偕ニ隱レ居リ。既ニシテ若瓜德前功ヲ繼ギ。益々機器ヲ善セント思ヒ。一ノ工人ノ家ニ給事シ。夜ゴトニ巳ノ志ス所ノモノニ工夫ヲ下ケルガ。三箇月ヲ經テ後。遂ニソノ功ヲ成就セリ。コレニ由テ。是迄煩數ノ手エヲ經テ製スルモノヲ。機關ヲ以テ織リ得タリ。一千八百一年。享和巴理ニテ展觀場ヲ開キ。若瓜德ハ記事。圓ヲ賞賜セラル。明年蘭墩ノ術藝會社ニテ。賞ヲ懸テ。魚網及ビ船用ノ網ヲ織ル機器ヲ造ル者ヲ募シガ。若瓜德僅ニ三週七日ノ間ニ。コレヲ造リ出セリ。若瓜德ノ名。次第二世ニ聞ケレバ。知府コレヲ招キ。ソノ機器ノ談話ヲ聽ケルガ。遂ニコレヲ恩伯臘皇帝トイフニ薦

Vaucanson.

聞ス。ソノ後若瓜德命ヲ受テ。巴理ニ赴キ。恩伯臘ニ見ヘケリ。コレヨリシテ。術藝機器守藏館ノ中ニ居處ヲ備ヘ。俸禄ヲ給セラレケレバ。益々ソノ織機ヲ完全ナラシメント欲シ。心ヲ盡シケリ。抑モコノ術藝機器守藏館ハ。人智ヲ極シ。百般精巧ノ機械ヲ藏貯セル處ナレバ。若瓜德ソノ中ニアリテ日夜觀察ノ益。少カラズ。就中ソノ意ニ中リタルハ。葡萄岡孫ノ花綱ヲ織ル機關ナリシトゾ。葡萄岡孫ハ。機器創造ノ才智アル人ニシテ。且コレヲ嗜テ癖ヲ成タリ。童子ノ時。偶々自鳴鐘ノ搖擺スルヲ樂ミ見ケルガ。數月ノ間コレヲ考思シ。エスケイフメント自鳴鐘ニアル一分ナリ即チ動機ヲ均整ニシテソノ理ヲ悟リ。ノ急速ニ轉スルヲ防グ所以ノモノナリ。ソノ理ヲ悟リ。又ソノ後。木ヲ以テ。自鳴鐘ヲ作りケルニ。ヨク時ニ合ヒ。又

小キ寺觀ヲ造リ。其中ニ天人ハ翼ヲ揺カシ。法師ハ種々ノ動作ヲナセリ。一日トイレリ。スノ園中ニテ。笛ヲ吹ク人ヲ見ケルガ。カクノ如キ運作ヲ爲モノヲ作ラント思ヒ。數年ノ辛苦ヲ歷テコレヲ作リ。又自動ノ鴨ヲ作ル。精妙駭クベシ。或ハ拍浮シ。或ハ水ヲ飲ミ。或ハ顰々ノ聲ヲ發ス。又蜂ヲ作ル。クレヲパトレノ演戲ニ用シトキ。正且ノ懷ニ入り。嘶鳴シテ飛出ケリ。既ニシテ。葡岡孫命ゼラレテ法國ノ綢緞製造場ノ監督トナリ。織機ヲ修改スルコトヲ務メケレバ。立翁士ノ工人ツノ職業ノ妨トナルベシト思フヨリ。石ヲ以テ葡岡孫ニ投ジ。殆ドソノ命ヲ失ントス。然レドモ。葡岡孫遂ニ花綢ヲ織ル機關ヲ造リ出セリ。一千七百八十二年。天明。葡岡孫長病ノ後没ス。ソノ創

造セル器械ノ類ヲ悉ク女王ニ獻ジケルガ女王コレニ心ヲ留ドリシ故。埋没シテ世ニ知ラレズ。幸ニ花綢ヲ織ル機關ハ。コノ館中ニ貯テアリシナリ。若瓜德ハ葡岡孫ノ機關ヲ粉本トシテ。更ニ改補シ。凡ソ一月ニシテ若氏ノ織機ト喚ルモノヲ成就シケリ。コノ新機ヲ以テ織出セルモノヲ。皇后ヲヨセインニ獻ジケレバ。那波列翁大ニコレヲ嘉シ。良工ニ命ジ。ソノ様子ニ倣ヒ。許多ノ織機ヲ作ラシメ。コレヲ恩賞トシテ。若瓜德ニ賜フ。既ニ立翁士ニ歸リケレバ。工人若瓜德ヲ視ル。仇讐ノ如ク。新機ヲ毀テ破ラント企シガ。兵衆ニ妨ラレテ。行ヒ得ザリケリ。ソノ後一揆ノ黨起リ。遂ニ機關ノ一ヲ毀テ。粉齋ト爲シ。若瓜德ヲ海岸ニ曳キ。水中ニ投ゼントセシガ。辛シテ免カレ

コヲ得タリ。然レ織機ノ功用ハコレガ爲ニ損減セラレズ。
 蓋シツノ行ルト否ザルトハ特ニ時世ニ關係セリ。英國
 織造局ノ工人若瓜德ニ勸メ英國ニ來リ住センコトヲ望シ
 ガ若瓜德生國ヲ愛スルノ念深リケレバツノ請ニ應ゼズ。
 其後英國ニテ若瓜德ノ機關ヲ用テ布帛ヲ織ケレバ立翁
 士ノ人コレニ利ヲ奪レンコトヲ恐レマタツノ機關ヲ用ケ
 リ抑モ土地ノ工人始ハコノ機關行ナバ已等衣食ノ業ヲ
 失ベシト恐レガサハナクシテコノ機關行ルニ隨ヒ織
 造場ニ於テ役使スル工人益々多ク一千八百三十三年
 四六万人ノ數ニ至リ其後マタ夥ク増加セリツノ明年
 五年若瓜德六十歳ニシテ歿スツノ記念トシテ其像ハ立
 レケルガツノ親族ハ貧窮ナリケリ若瓜德死後二十年ニ

* Joshua Heilmann.

及デツノ二姪ワヅカ數百フランクニテ路易十八世ヨリ
 ヲノ伯父ニ賜リシ金ノ記事區圓ヲ賣ニ至リ識者コレヲ
 歎ジテ立翁士ノ繁華ハ全ク若瓜德ニ賴コナルニツノ親
 族ヲ存問スルモノナキハ獨リ何事ヅヤト云リ凡ツ若瓜
 德ハ如キモノハ自己ノ利害ヲ顧ズシテ新機器ヲ作り邦國
 ハ工業ヲ繁盛ニシ貨財ヲ生ズルコトハ功德大ナリト云
 ベシ。
 (五) 亥爾滿并ニ梳治衣料機
 亥爾滿ハ法國モルハリスノ人ナリ一千七百九十六年
 年ハニ生ルツノ父棉花ヲ治ルコトヲ業ト爲リ亥爾滿十五歳
 ノ時工場ニ入ケルガ暇アレバ器學ニ心ヲ用ヒタリ抑モ棉
 花ハ紡スルマデニ人工ヲ勞スルモノナレハ亥爾滿棉花

ヲ梳シ糸ニ紡スルマデノ備ヲ爲タメノ機關ヲ造リ出
ト思ヒコノ事ニ手ヲ下シ始ケリ世ニ行ル梳治機器ハ
糸ニ製スルマデニコレヲ治ルコト能ハス且棉花ノ廢損ス
ルモノ多リシ故ニ紡棉工場ニテ五千フランクノ賞ヲ掲
テ能クコレヲ改正スル人ヲ募リケレバ亥爾滿便チコレヲ
作ラント企シナリ然リ雖モ亥爾滿モト利ノ爲ニ心ヲ動
スニ非ズ諺ニ曰常ニ利ヲ獲ルノ多少ヲ謀ルモノハ決シ
テ大事ヲ成就スルコト能ハスト亥爾滿新器ヲ作ルコト天性
ノ癖好ニシテ一題手ニ到レバ必ズコレヲ爲シ遂ニト欲
セリコノ機器ハ始メ思ヒシヨリハ甚ダ爲シ難ク多年ノ
間困苦ノ功ヲ費セリ元來ソノ妻資産厚ニヨリテ家富シ
ガコレガ爲ニ貧ニ迫リ朋友ノ助給ヲ仰ニ至リ一夕火爐

ノ側ニアリテソノ命運ノ艱難並ニ一家コレガ爲ニ貧苦
ヲ受ルコトヲ思ヒツソノ女兒ノ輩長キ髮ヲ梳リテコレ
ヲ其指ニ夾テ引伸シ長短ヲ分タルヲ見タリシガ忽チ心
ニ悟ル所アリテソノ機器ノ難處ニ超過ギ次第ニ進歩シ
遂ニ梳治衣料機器ヲ成就スルニ至リ忽チコレヲ見レバ
難ラザルガ如クナレバ其實ハ甚ダ錯綜セルモノニシテ
コレヲ用ル人ニ非レバソノ巧妙ヲ曉ルコト能ハスソノ柔ニ
動轉シテ棉絲ノ長短ヲ分チ又コレヲ排列スルコト眞ニ人
手ノ運動ニ異ナラズコレヨリシテ尋常ノ棉花ヲ以テ微
細ノ糸ヲ紡スルコトヲ得タレバ貿易ニ於テ大ナル利トナ
レリ蓋シ棉花ヲ以テ高價ノ衣料ニ用ヒ且少ノ棉花ヨリ
多分ノ細絲ヲ造リ出シ僅一斤ノ棉花ニテ細絲ニ紡スレ

バ、三百三十四里ノ長アリ。棉花ニテ、價ワヅカ一時令ノモ
 ノヲ、上等ノレイスニ作バ、三百封度ノ價ニ上リ、亥爾滿ノ
 機器一タビ世ニ出テ、英國ノ紡工、忽チツノ有用ヲ重シ。蘭
 加舎ノ鉅農六家、三万封度ニテコレヲ用ル、免ヲ買ヒ又獸毛
 ヲ紡スル工局ニテモ、三万封度ニテコレヲ用ル、免ヲ買ヒ
 禮圖ノマルレヤル二万封度ニテ麻ヲ刷スルコトニ用ル、免
 ヲ買ヒタリ、凡ツ亥爾滿ハ如キ人、生平ハ精カヲ竭ス、ヨリテ
 世ハ開化昌盛驚ベキホドニ進ケルナリ。

斯邁爾斯自助論第二編終

斯邁爾斯自助論 一名西國立志編

第三編 陶工三大家即チ、巴律西、薄查、它地烏德

第三編 陶工三大家即チ、巴律西、薄查、它地烏德
 拉斯金曰、忍耐ハ、剛德ノ中ニ在リテ、最モ美ニシテ、且貴
 ク且稀ナルモノナリ。忍耐ハ、諸ノ快樂ノ根本ニシテ、
 又モロクノ權勢ノ根本ナリ。人將來ノ期望ハ、忍耐ニ
 由テ得ラルベシ。故ニ久ニ耐ザルモノハ、ソノ期望ス
 ルトコロノモノヲ失フコトナリ。
 陶工ニ驚ベキ忍耐ノ德ヲ著ハセルモノアリ。就中法國ノ
 人、巴律西、日耳曼ノ人、薄查、英國ノ人、它地烏德ヲ今コトニ
 撰ベリ。
 一 福楞察ノ人、拉加ソノ業ヲ勉ル事
 往昔義的、拉斯岡ノ人、陶器ヲ作リ、ヲ知リ、然ルニ中ゴロソノ

* Luca Della Robbia.

術世ニ絶タリシガ。福楞察ノ雕像工ニ拉加。埴拉。羅備ト云
モノ。再コノ術ヲ發明セリ。拉加ハ勞苦シテ倦ザル人ナリ。
書間ハ鑿ヲ以テ工事ヲ勉メ夜ハ繪畫ヲ學タリ。木花ヲ
ニ入レ深更ニハ足ヲ其中ニ入テ凍寒ヲ防ケルトナリ。伐
薩律コレヲ評シテ曰ク。拉加カクノ如ク勉強ナルコトハ怪
ニ足ラズ何ニトナレバ。何ノ藝術ニ拘ラス。寒暑飢渴ソノ他
不快ノ事ニ耐ルノカアラザルモノハ。決シテ卓犖ノ名ヲ
成。一能ハズサレバソノ身ヲ安逸ニシ世間ノ樂ヲ受ナガ
ラ。ソノ技藝ノ衆ニ超。一ヲ欲スルハ大ナル誤ナリ。蓋シ技
藝ハ。睡眠ニ由テ得ラルベカラズ。必ズ常ニ警醒シ。察視シ。
勞苦スルニ由テ。進益ノ功ヲ得ベクシテ。大名亦コレニ隨
フコナリ。

* Bernard Palissy.

拉加或時心ニ思ニハ大理石價貴ガ故ニ土ヲ焼キテ模型ヲ
作りナバ大ニ財費ヲ省ベシトコレヨリシテ屢々試験ノ
功ヲ積ケルカ。後ツヒニ藥物ヲ以テ土器ヲ焼キ光澤ヲ發
シ。マタコレニ彩色ヲ加ルノ術ヲ悟レリ。
巴律西ハ一千五百十年永正法國ニ生ルソノ父母甚ダ貧
カリシ故郷校ノ教ヲ受タルナシ。設因的士ニ住シ。玻璃
ニ画。一ヲ業トナシ。マタ地ヲ測量スルコトヲ以テ。過活ヲ爲
ケルガ。妻子アリテヨリ後コレ等ニテハ口ヲ餬スルニ足
ザリケリ。コノ時法國ノ磁器粗醜ニシテ栗色ナリケレバ。
巴理西因テ上好ノ陶器ヲ造リ出サント思立シガ。一日意
太利ノ名工埴刺ノ製スル美麗ナル磁盃ヲ觀シカバソノ

和物論第三編

二

心益々コレニ傾キタリ。モシ巴律西ヲシテ、單獨ナラシメ
 バ、必ス以太利ニ旅行シ、ソノ秘傳ヲ探ルベキニ、妻子ニ
 セラレタル身ナレバ、ソノ事モナレガタク。暗中ニ摸索シ、
 懸空ニ思想シテ、五色ヲ焼傳ル藥、并ニ白色ヲ發スル藥ヲ
 看出シテ、精好ノ陶器ヲ作ルベシト、日夜ユノ事ヲ務メ
 タリケル。
 巴律西已ノ意ヲ以テ藥材ヲ聚メ、碎テ粉末トナシ、又土器
 ヲ買ヒ、藥ヲ塗テ、竈ノ中ニ焼ケルガ、ソノ經試中スレテ、徒
 ラニ薪柴、藥物、時日工夫ヲ費スノミナリシナリ。然レモ、巴
 律西ハ、コノ秘密ヲ看出ザル中ハ、決シテ中止セズト志ヲ
 定メ、タリ、始テ作レル竈ハ、善ラザリケレバ、又改テ戶外ニ
 作り、コノ竈ニ於テ、幾回トナク、許多ノ薪ヲ焼キ、許多ノ土

器ヲ費シテ、貧困ニ迫リ、妻子ヲ養フコトモ得ザルニ至リ。コ
 レニ由テ、時ニ玻璃ニ畫キ、土地ヲ測量シ、金錢ヲ得タリシ
 ガ、忽ニ又コレヲ經驗ニ費シ盡ス。カクノ如キヲ屢々ナリ
 ケリ。ソノ後、薪柴ノ價貴シテ、已ノ家ニテ、コレヲ買フ能ハ
 ザリケレバ、或ハ近所ノ燒埴室ニ於テ、或ハ玻璃室ニ於テ、
 多年ノ間屢々試験ヲ爲タリシガ、更ニ尺寸ノ功モ見ヘザ
 リケリ。
 巴律西一ノ大試験ヲ爲ント思ヒ、三百餘ノ土器ヲ買ヒ、藥
 料ヲ塗り、玻璃室ニ入テ、コレヲ焼テ、四時バカリニシテ、出
 シ視レバ、三百ノ中ニテ、藥ノ燒傳タルモノ一箇アリ。熱退
 キ硬ナルニ及テ、次第ニ白色トナリタリケリ。抑モコレマ
 デ、他色ノ燒傳タルモノモアリケルガ、白色ハ、コノ時始テ

ノ事ナレバ。巴律西大ニ喜ビ。走リ歸リテ。コレヲソノ妻ニ示シケル。然ドモ。コレ特ニソノ端緒ノ微ク露ル、ノミニシテ。コレヨリ後。ソノ試験。亦屢ク功ナカリケリ。

巴律西成就ノ期ニ近カルベト思フニヨリ。ソノ家ノ傍ニ玻璃窓ヲ作シガ。自ラ磚石ヲ運ビ。自ラ築造ノ事ヲ爲シケル故。七八箇月ヲ費ケリ。ソノ竈既ニ用ベカリケレバ。自ラ堀土ヲ以テ。許多ノ土器ヲ作り。藥料ヲ塗リテ。コレヲ竈中ニ入テ。火ヲ着タリ。一晝夜ノ間。竈邊ニ坐シテ。薪柴ヲ加ヘタリシガ。藥料未ダ焼傳スレテ。旭日ノ光ソノ顔ヲ照スニ至リ。時ニソノ妻少許ノ朝食ヲ持來リ。巴律西ニ與ケリ。コレソノ暫時モ竈ヲ離レズシテ。看候スルガ故ナリ。第二日過タレ。未ダ焼附スレテ。夕日西ニ沈ミ。ソノ夜モマダ空

ク過ヌ。巴律西蓬頭垢面。ソノ色土ノ如ク。身體枯瘦シタレ。コレヲ事トモセズ。竈傍ニ在テ。看守シテ。去ザリケリ。第三日晝夜又過ギテ。第四日第五日第六日ト相續キ。第七日ノ曉ニ至ルマデ。薪ヲ加ヘケルガ。藥料終ニ焼附ザリケリ。巴律西コ、ニ於テ。以爲ク。コレ必ス藥料ノ未ダ當ザルモノアルナリト。其後。二七日或ハ三七日ノ間。新藥ヲ調和シ。精煉シケルガ。土器ヲ買ベキ錢財ナカリケリ。幸ニ一友ヨリ借得テ。新試験ノ具。備リケレバ。ヤガテ火ヲ焚キ始タリ。熱氣熾ニナリケレ。藥料未ダ焼附スレテ。薪柴已ニ乏シクナリタリ。イカニシテカ。火力ヲ減ゼザラシメント。案ジ思フニ。園ニ木牆ノアリケレバ。コレヲ引拔キテ。竈中ニ投ゼシガ。藥料未ダ鎔銷セザリケリ。巴律西ナホ十ニユート

間火カヲ蓄ヘナバ。經驗成ベクヤト思ヒケレバ。何ホド貴
キモノナリトモ。薪ニ用ニサント。遂ニ家ニアルトコロノ椅
子ヲ壞リ。コレヲ火中ニ投ジタリ。然ドモ。火候ナホ未ダ到
ラス。殘レルモノハ。疲架ノミナリケルガ。コレマタ裂テ。竈
底ニ抛タリ。ソノ妻子ハ。巴律西狂病ヲ發シタリト。號ビ逃
走リシガ。コノ最後ノ火カニ由テ。藥料始テ燒附タリ。尋常
栗色ノ缸。甌ナリシガ。竈ヨリ出シテ。冷ナルニ及ビ。變ジテ
白色トナリテ。光澤ヲ發セリ。是ソノ經驗ノ始テ成就セル
モノナリ。
巴律西次ニ工人ヲ傭ヒ。土器ヲ造ラシメ。自ラハ。粘土ヲ以
テ。古錢ノ形ヲ模造シ。ソノ查出スル藥料ヲ燒附ト欲セリ。
然ドモ。窮貧既ニ迫リ。妻子ノ養モ爲シ難ク。且ツソノ陶器

ノ發賣ニ至ルハ。且タノ事ナラ子バ。大ニ憂悶セシガ。幸ニ
酒家主人アリテ。ソノ志ヲ嘉シ。ソノ家ニ寄食センコトヲ許
シケレバ。巴律西毎日竈處ニ往キ。ソノ業ヲ修メケリ。ソノ
後自ラ工夫ヲ出シ。竈ヲ建ケルガ。ソノ内面ヲフリント。火
石ヲ以テ造リタレバ。火盛ナルニ及ンデ。火石破裂シ。ソノ
碎片。土器ニ粘着セリ。故ニ藥料燒附テ。光色ヲ發スト。雖凡
賣品トナスニ足ラス。六箇月餘ノ功勞。マタ空シクナリニ
ケリ。巴律西コノ時ノ事ヲ自ラ言テ曰ク。カクノ如ク。功勞
マタ敗レタレ。凡余ノ志望ハ。決シテ失ハス。余屢々艱難愁
苦ヲ受シガ。就中最モ堪ガタキハ。家人ノ詬碎ナリケリ。蓋
シ妻子ノ輩事ヲ解セザルユエ。余ハ功勞ヲ爲スコトヲ欲セ
ズ。シテ。ソノ成就ヲ望メリ。吾竈上ニ蔽モノナカリケレバ。

火候ヲ看守スルニアタリテ風雨ニ暴レテ終夜ヲ過ス人
 ノ憐ミ助ルモノアラズシテ獨リ猫如吠ノ予ニ伴モハ
 アルハ或ハ猛風甚雨ニヨリ已ヲ得ズシテ戸中ニ逃
 入りシヲアリ或ハ中夜暫ク眠ラント欲シテ屋中ニ入ル
 ニ衣ハ雨ニ濡ヒ泥ニ塗レ醉人ノ如ク匍匐シテ僅ニ能行
 下ヲ得タリ蓋シ久シク勞苦シテ功ナキヲ以テ憂愁困憊
 シタルヲカクノ如クナリシナリ然ニ悲カナ我ノ居室マ
 タ吾ヲ庇麻スルトコロニアラズ室中ニ我ヲ苦惱セシム
 ルモノ罵ヲ言フ詬アリテ猛風甚雨ヨリ甚シカハル許多ノ
 憂苦ニ堪テシカモ吾身ノ死セザリシハ自ラ不思議ナル
 事ト怪ムホドナリト云ケリ

巴律西コノ時大ニ失望シ愁悶特ニ深ク一日悄然トシテ

野外ニ歩シケルガソノ衣ハ爛布ノ如ク自ラソノ身ヲ顧
 レバ徒ニ瘦骨ヲ餘セリ腓肉盡ク脱シテ襪帶ヲ着ルヲ能
 ハザルニ至レリ妻子ハ常ニソノ失計ヲ咎メ鄰人ハソノ
 頑愚ナルヲ笑フサレバ一時舊業ニ復リ家口ヲ養給シ一
 年後體面アルヲ得タリケレバマタ陶器ヲ製スル
 ニ從事シケリ既ニ十年ノ星霜ヲ藥料ノ試験ニ費シタリ
 ケルガソノ事十分完全ナルニ至ルマデハ更ニ又八年ヲ
 歴タリ蓋シ巴律西次第ニ經驗ヲ積ミ工巧ニ至リ敗績ニ
 由テ進益ヲ得タリ次第ニ藥材ノ功能ヲ諳シ黏土ノ性質
 ヲ知り竈窰ノ製造ヲ悟リ始テ手ヲ下シテヨリ十八年ニ
 シテ始テ自ラ陶工ト稱シソノ器ヲ賣ルヲ得タリ
 巴律西既ニ上好ノ陶器ヲ製スルヲ得タリシガコレヲ

以テ未ダ足リトセズ。マ々器上ニ摹スルトコロノ圖画ヲ。精妙ニセント欲シ。草木鳥獸虫豸ノ類ヲ集テ。生ナガラニ。ソノ真形ヲ寫シ。大ニ工夫ヲ費セリ。故ニ巴律西ノ賣ル碗。碟。缸。瓮。ソノ圖精巧ニシテ。風韻アリ。今世ニ至リ。ソノ價ノ貴。丁驚ベシ。前年倫敦ニ於テ。巴律西ノ造ル小碟。徑一尺二寸。中央ニ一ノ蜥蜴ヲ画ケルモノ。賣品ニ出ケルガ。ソノ價。百六十二封度。凡ソ我邦ナリシナリ。巴律西既ニ名工ト稱セラル。後甚シキ災厄ヲ受タリ。コノ時ニ當テ。歐洲諸國。未ダ今世ノ如キ開化ニ進マズ。國君往々法教ノ事ニ關係シ。人民ノ良心ヲ強ル。ノ風俗。猶未ダ巴律西ガリケリ。巴律西ハ。新教ヲ信スルノ人ニシテ。且公然トシテ。巴律西ノ說ヲ主張セルガ故ニ。生平巴律西ヲ惡シモノ

ニ訴ヘラレ。遂ニ囹圄ニ下サレ。焚殺セラルベキニ定リシガ。故アリテ赦サレタリ。ソノ後。陶器ヲ製スル方ヲ世人ニ示サンガタメニ。種々ノ書ヲ著ハシ。又星トノ術ヲ駁シ。丹竈ノ法ヲ排斥シ。妖術及假冒ノ事ヲ毀リケレバ。仇敵益々多ク生ジ。再ビ異端ノ名ヲ得テ。バスタイルノ獄ニ囚ル。コノ時巴律西年七十八。死期ニ迫ルト。雖モソハ剛勇ハ。少シモ衰ヘズ。ソノ新教ヲ固執スル。藥料ヲ試驗セシ時ノ如ク。堅忍ニシテ。屈沮セザリケリ。法國ノ王顯理第三。自ラ獄ニ往キ。巴律西ヲ説諭シテ曰ク。汝ハ吾母及予ニ事ヘタル。丁四十五年ノ久ヲ經タリ。然ニ汝新教ヲ固執スルノ故ニ。予今人民ニ遇ラレ。汝ヲ汝ノ敵人ノ手ニ渡サシムルヲ得ズ。汝モシ教派ヲ改メズンバ。明日火ニ焚ルベキナリト。フ

* J. F. Böttger.

ノ改化センコトヲ勸メケレバ、巴律西客テ、僕固ヨリ生命ヲ以テ造物主ニ獻ゼント志セリ。大王屢々僕ヲ憐ムトイフコトヲ宜ヘドモ、僕ハ却テ大王ヲ憐ムコトナリ。何ニトナレバ、予今人民ニ逼ラル、ト宜フコト、王者ノ語ニアルベクモ、アラズ。僕匹夫ト雖、死スベキ所以ノ道ヲ知タレバ、大王及人民等ニ逼ラルハ、コトナシト。強モ言シガ、果シテソノ後幾何モナク、安然トシテ獄中ニ死シタリケリ。ソノ非常ノ忍耐、非常ノ剛烈ナルコト、真成ノ大丈夫ト稱スルニ堪タリ。

③ 薄查

堅質ノ陶器ヲ創製セシ約翰弗列德カ、薄查ハ、大ニ巴律西ノ行狀ト異ナリ。然レドモ、ソノ小説ニ似タル談話アルコトハ、コレニ似タリ。薄查ハ、一千六百八十五年、貞享二年、ホイトラン

ト日耳曼ニ生ル。十二歳ノ時ニ、伯林ノ製煉藥家ノ弟子トナリケルガ、甚ダ製煉術ヲ好ミ、暇アレバ經驗ヲ爲コトヲ務タリ。就中尋常ノ金類ヲ化シテ黄金ト爲ント欲シ。コレニ心ヲ注シガ、數年ノ後、自ラ煉金術ヲ看出セリト詐リ、ソノ師ノ前ニ於テ手訣ヲ爲テ、コレヲ欺キケレバ、ソノ師及ビ他人コレヲ信ジ、薄查ハ、實ニ銅ヲ化シテ黄金ト爲セリトゾ言ケル。コノ新聞、遠近ニ達シケレバ、大衆競テ製煉舗ノ前ニ集リ、煉金術ヲ發明スル少年ノ面ヲ見ント欲ス。普魯社ノ王弗列德カ第一世、自ラ薄查ヲ見テコレト語、ント欲スルニ及ンデ、薄查銅ヨリシテ化シタル黄金ナリトテ、コレヲ獻ジタリ。普魯社コノ時、金幣ニ乏シカリケレバ、王コレヲ見テ、大ニ喜ビ、薄查ヲ用ヒ、スバンドーノ堅城ニ於テ、

金ヲ煉シメント欲セリ。然レドモ薄查ハ王ノ志ヲ疑ヒ且ツ
 ノ詐ノ露顯センコトヲ恐レ逃奔テ塞楠ノ境ニ達シ維丁堡
 ニ至リレニ塞楠ノ君主即波蘭ノ王ト稱スル弗列德カマ
 夕薄查ノ助ニヨリテ許多ノ金ヲ得ント欲シ大ニ喜デ竊
 ニコレヲ埵列士田ニ送り慇懃ニ待遇シタリケルガ護衛
 ヲ置テツノ逃脱ヲ防ギケリ。
 コノ時波蘭ニ叛亂ノ事アリケレバ弗列德カマ已リトヲ得
 スレテ薄查ニ別レ波蘭ニ赴キケリ。然レモ金ヲ得ント欲ス
 ルノ心甚ダ切ナレバワトルツト波蘭ヨリ書ヲ寄テ薄查ニ
 ツノ秘方ヲ傳ンコトヲ逼リケレバ薄查一小罈ノ赤水ヲ貯
 ルモノヲ王ニ贈リコレ即チ銷溶セル諸金ヲ黄金ニ變ゼ
 シムルモノナリトゾ云ヤリケル。王ト太子ト自ラ密房ニ

入り鎖鑰ヲ施シ鍋中ニ於テ銅ヲ溶和シテ後薄查ノ赤水
 ヲ和シタリシカドモ化シテ金トナラザリケリコノニ於
 テ王ナホモ薄查ノ方書ヲ檢視スルニコノ赤水ハ極純潔
 ノ心ヲ以テ用ヒザレバ効能アラズトゾアリケル。王自ラ
 ツノ夕ニ當リツノ身度潔ナラヌコトアリシヲ覺テ試験
 ノ成ザルハコノ故ナリト思リ然レニ第二ノ試験マタ成ザ
 リケレバ王甚ダ氣色ヲ損ズ何ニトナレバコレヲ始ムル
 前ニ於テ罪ヲ懺悔シ心身ヲ潔淨ニシテコレヲ行ヒタレバ
 ナリ弗列德カマ額士士士ツヒニ薄查ヲ強テ煉金術ノ秘
 ヲ顯ハサシメコレヲ以テ財用必需ノ急ヲ救ハント欲セ
 リ故ニ薄查懼テ逃ケルガ遂ニマタ捕ラレテモシ金ヲ
 造ラザレバ縊刑ニ處スベシト王ヨリ嚴シク命ゼラレタ

リ。ツノ後。一年ヲ過レドモ。金ヲ作ルヲ能ザリシガ。王コレ
 ヲ刑ニ行ハズシテ。遙ニコレニ過タル發明ヲ爲シメント
 欲シ。ツノ命ヲ宥シ置ケリ。即チ粘土ヲ化シテ。磁器ト爲セル
 術ナリ。蓋シコノ時。葡萄牙ノ人支那ヨリ磁器ヲ齎シ來リ
 テ。コレヲ賣ルモノアリケルガ。ツノ價コレト均シキ重ノ黄
 金ヲ以テ換タリ。薄査コトニ於テ。磁器ヲ造リ出サント。終
 日終夜工夫ヲ用ヒシガ。久ク經ルマデ効驗ナシ。一日偶々
 金類ヲ熔スルタメノ坩堝ヲ製スル赤土ヲ持來ルモノア
 リ。薄査オモヘラク。コノ土ハ。燒テ極熱ニ至ルトキハ。玻瓈
 ノ如クニナリテ。ツノ形ヲ長ク保テリ。タトヒツノ色暗シ
 テ。磁器ニ異ナリト雖。凡ソノ原質ハ。相似タレバ。コノ土ヲ
 以テ試驗セバヤト。果シテ偶然ニコレニ由テ。赤色磁ヲ造

リ。出シ。賣品トスルニ至レリ。然ドモ薄査オモヘラク。眞成
 ノ磁器ハ。白色ヨリ成リ。立ツナレバ。白色ノ磁器ヲ製スル
 事ヲ發センモハ。ト。多年ノ間經驗ヲ積ム。雖凡。竟ニ功效
 ナカリシガ。マタ偶然ノ事ヨリ查出セリ。一日薄査自ラツ
 ノ假髮常ヨリモ重トヲ覺ヘタレバ。ツノ跟隨者ニツノ故
 ヲ問シニ。コレハツノ假髮ノ中ニ。コレヲ整理スル爲ニ用
 ル白粉アルニ由ル。即チ一種ノ土ナリト答フ。薄査直ニオ
 モヘラク。コノ白土。モシクハ。己ノ查出セント欲スル土ニ
 ハアラスヤト。コレヲ以テ。經驗セシカバ。ツノ白粉ノ中ニ。
 ケイヲリント云ル分子ヲ含メリ。コノ一物ノ缺ニ由テ。實
 ニ多年困苦シテ成就スル能ハザリシヲ發明シ。ツヒニ
 コレヲ得テ。一朝ニ功ヲ奏シタリ。一千七百零七年。寶永始

テ白色ノ磁器ヲ製シ出シコレヲ王ニ獻ゼシカバ王大ニ
 喜ビ益々十分ニ完成ナラシムル爲ノ必用ノ具ヲ薄查ニ
 與ヘケリ薄查ヨ、ニ於テ丹ポツキヤノ事ヲ止テ備ニ磁器ヲ造
 ルハ業トセリ故ニツノ工舗ノ戸ニ一聯ノ詩ヲズ録シ
 タリケル
 全能ハ上帝至大ハ造化者
 煉金人ヲ化シテ陶人トセリ
 然ト雖弗列徳カハナホモ薄查ノ秘事ヲ他人ニ傳ヘン
 コヲ恐レマタ巳ノ羈制ヲ脱センコヲ恐ルニヨリ晝夜
 兵隊ヲ以テ守護セシメ又六人ノ重臣ヲシテ薄查ノ擔保
 タラシメ彼モシ逃逸セバ汝等皆罪ヲ受ベシト命ジタリ
 去程ニ薄查ノ造ル磁器マス、精良ヲ究メ重價ヲ以テコ

レヲ賣ルコトヲ得タリ王ヨ、ニ於テ大工場ヲ建テ工錢ヲ
 厚シ歐羅巴各國ノ工人ヲ招キ支那日本製ニ愈レル磁器
 ヲ盛ニ四方ニ發賣シケレバ財貨多ク塞植ニ聚リ王及ビ人
 民ノ利潤トナレルコト少カラズ瑞典ヨリ攻メ襲ハレシ疲
 弊モコレニヨリテ稍々回復シタリケリサレバツノ功勞
 ニヨリテベローン第五等ノ爵ナリノ爵ニ陞リ然レドモツ
 ノ身ハ舊ニ仍テ囚人ノ如クニ待セラレ工事ヲ畢ル後ハ
 夜間ツノ卧房ヲ外ヨリ鎖鑰ヲ施サレケリ薄查少ク寬免
 ヲ得ント欲レ屢々王ニ書ヲ贈リケルガツノ中ニ甚ダ憐
 ベキモノアリ予磁器ヲ造ルニ於テ全副ノ精神ヲ惜マザ
 ルベレ予前古ノ創造者ノ爲トコロヨリ多ク爲コトヲ憚ラ
 ザルベレ特ニ願ハ予ニリベルテイリベルテイノ事由ヲ與

王ハト言タリ。王ハ金錢ヲ與ヘ、恩渥ヲ施セドモ、獨リソノ身ヲシテ自由ナラシムルコトヲ許サズ。薄査ハ、コレニ由テ、塵世ヲ厭ヒ、己ノ身ヲモ愛セズシテ、始テ酒ヲ飲ムヲ以テ事ト爲タリ。夫感化ノ速ナルト影響ノ如シ。薄査コノ惡行ヲ始タルトヒトシク、工人大半ハ皆醉漢トナリ。互ニ争鬪シテ已時ナケレバ、兵隊ヲ置キ、ソノ亂ヲ鎮ムルニ至レリ。暫時ノ間ニ、工人三百名、酒ニ因テ罪ヲ犯スモノ、囚人トナル。一千七百十九年、享保三年、薄査久病ノ後、世ヲ辭シタリ。時ニ年三十五、夜中ニ塚地ニ葬ラル。恰モ犬ヲ遇スルガ如シ。ア、塞楯ノ大恩人、カクノ如ク不幸ニシテ、一生ヲ過セルハ、豈憐ムベキノ事ナラスヤ。

*Josiah Wedgwood.

磁器工場ヨリシテ生ズルトコロノ利益次第ニ増盛シ。大ニ塞楯ヲ富シケレバ、歐洲諸國ノ王モコレニ倣フモノ多クナリニケリ。當今法國マタ磁器ノ精良ナルモノヲ製造シ、國ハ財賦ヲ助ケルモノハ、一トナセリ。

(四) 若社。空地。烏德。

英國ノ陶工空地烏德ハ、上ノ二人ニ比スレバ、良時ニ生レテ福分アリケリ。一千七百五十年前後、寶曆明比英國工業ノ事、歐洲上等ハ各邦ニ及バズ。斯答福德舎ニ陶工アリテ多ク住セシガ、粘土ノ乾カザル内ニ、模範ヲ着ルモノニシテ、ソノ色暗ク、ソノ製粗醜ナリケレバ、上等ノ磁器ハ、和蘭ノ埴爾弗的ヨリ、酒盃ハ、日耳曼ノ哥洛涅ヨリ、輸入シケリ。空地烏德ハ、一千七百三十年、享保十年、培斯連舎ノ答福德ニ生ル。

額氏當今
英國相臣
長於政學
有著述才
文化六年
生

Mr. Gladstone.

ノ父ハ陶工ニシテ。子十三人アリケル。ソノ最後ノ子ナリ。
父死シテ後、ソノ兄ニ從テ。家業ヲ始シハ。僅ニ九歳ノ時ナ
リ。幾何モナク痘瘡ヲ患ヒ。コレニ繼テ。右膝ニ疾ヲ得テ。時
々發作シケレバ。多年ノ後。右足ヲ割斷シテ。始テ治シタリ。
額拉德斯敦近時培斯連ニ於テ説論セルノアリケルト
キ。空地烏德ノ事ヲ稱譽シ。ソノ後來名工トナリシハ。コノ
病ヲ受タル故ニ由ル云リ。ソノ言ニ曰ク。コノ病ハ。空氏ヲ
シテ輕快康強ノ工人トナルヲ能ハザラシム。然レモ。空氏
ヲシテ肢體ハ用ヨリ大ナルモノニ注意セシメタリ。コノ
病ハ。空氏ヲシテ心ヲ内ニ用シ。メ。コノ術ハ。律法祕奧ヲ究
察セント企意セシメタリ。コノ病ハ。空氏ヲシテ。ソノ成就
スルトコロ。往古雅典ノ陶工ト雖モ。コレニ及ブヲ能ハザ

ルニ至シメタリ。六十二年八月。即文久三年ナリ。空氏
種々ノ陶器ヲ造リ。生計ヲ營タルガ。コノ時英國ニ於テ。未
ダ上好白色ノ磁器ヲ製スルヲ知ザリケレバ。コレヲ發
明セント欲シ。ソノ暇餘ヲ以テ。製煉術ヲ學ビ。種々ノ黏土
ヲ究察シ。ソノ光色銷鎔ノ性能ヲ諳センガ爲ニ。屢々試験
ヲ積タリ。久シテ後。一種ノ黒土ニテ。燒テ白色ニ化スルモ
ノヲ查出シ。コレヨリ又考思ヲ經テ。玻璃ノ如ク光亮純白
ナル陶器ヲ製シ出セリ。即今イギリスニアセンウエア
ノ稱ヲ得テ。互市場ニ於テ。貴重ノ貨物トナセルモノナリ。
空氏ノ生シ時。英國ニテ。上好ノ磁器ハ。盡他邦ヨリ買入タ
ルニ。空氏ノ功ニ由テ。英國ノ磁器。獨リ自國ノ用ニ供スル
ノミナラス。他邦ニ輸出スルモノ。許多ノ數ニ至リ。一千七

百八十五年五年明製磁工場ニ於テ厚値ヲ以テ二萬ノ工人
 ヲ役使スルニ至リ然レドモ名空氏コノ工場ハナホ嬰兒ナリ
 英國近來政法風俗ノ上進セシニ比スレバコノ工場未ダ
 盛ナリトスルニ足ラズト云ケルガ果シテソノ言ノ如ク
 コノ工場次第ニ蕃盛シ一千八百五十二年嘉永英國ヨリ
 他邦ニ輸出スルトコロノ磁器八億四百萬ノ大數ニ及ベ
 リソノ他國中ニテ消費スルモノハ此數ニアラス抑モ工
 場ノ盛ナルニ隨ヒ人民ノ情形モコレニ由テ上進スル
 ナリ空氏ソノ業ヲ始ムル時ニ當テ斯答タツ福徳ドク舎ノ地ハ半
 ハ開化セル情勢ニシテ人民貧シテ戸口少リシガ空氏ノ
 工場ソノ基礎ヲ固ウスルニ及ンデ人民コレヲ以テ衣食
 スルモノ日ニ多シテ戸口舊ニ三倍セリシカシテソノ器

物ノ精良ナルニ隨ヒ人心風俗モマタ徳善ノ道ニ進ミケ
 ルトナリ

空氏ノ如キ人ハ文明世界ハ工事ノ英雄ト稱スベシ蓋シ
 フノ艱難ヲ忍ビ試験ヲ積ル剛毅ノ志行彼ノ海陸軍人ノ
 勇氣ヲ奮ヒ生命ヲ致スモノニ減ゼザルベシ三軍ハ英雄
 ハ邦國ノ爲ニ工事ハ英雄ハ成就スルトコハハモハヲ保
 護スルモハナリ

斯邁爾斯自助論第三編終

東京

日本橋一町目

須原屋茂兵衛

芝神明前

岡田屋嘉七

淺草茅町貳町目

須原屋伊八

小石川傳通院前

鴈金屋清吉

大傳馬町三町目

袋屋龜次郎

静岡

江川町

本屋市藏

七間町三町目

須原屋善藏



肆

書

